

NO. 1 事業名 森林基幹道開設事業（国補）

箇所・地区名 おく 奥 せん 仙 じょう 丈 線

平成20年度 公共事業等再評価調書

1. 再評価調書

(区分) (国補) 県単

事業名		森林基幹道開設事業 (国補)		箇所・地区名		奥仙丈線		所在地		甲府市川窪町 甲府市黒平町		事業主体		山梨県 甲府市													
当 初	計画期間	H5～H22		変更 後	計画期間	—		⑤再評価時の評価状況〔見直し継続〕 新たな林道構想・計画において、連絡線形とする理由を明確にしたうえで、コスト縮減を進め継続されたい。(H15再評価時) (連絡線形とする理由) 本林道はクリスタルラインを中心とした北部山岳の森林レクリエーションや、黒平集落の生活道路、災害時の迂回路として北部山岳と下流地域を連絡する役割を持っているため、連絡線形とした。																			
	総事業費	2,507百万円		総事業費	3,100百万円		—																				
(1) 事業の概要																											
<p>①事業目的及び効果 本路線は、甲府市北部の荒川ダムの上流に位置し、川窪町から黒平町を結ぶ連絡林道であり、荒川上流域の森林整備と地域振興の骨格を成す森林基幹道である。 利用区域597haのうちヒノキ・カラマツ等の人工林は約74%であり、事業着手後、間伐等の森林整備が効果的に行われている。国土保全、水源かん養、保健休養林等の森林の多面的機能を発揮させる森林整備の基礎となる骨格的な林道である。 また、荒川ダムから山梨県北部山岳ルート(クリスタルライン)を結ぶことにより、レクリエーション等に活用されることが期待され、山村地域の振興、活性化に寄与する。</p> <p>②事業概要 森林基幹道 全体計画延長 12,470m 幅員 5.0m 計画延長(県営) 10,270m 事業費(県営) 2,571百万円 (市営) 2,200m (市営) 529百万円 利用区域面積 597ha 森林資源蓄積量 60,359m³</p> <p>③全体計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度以前</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(m)</td> <td>9,744</td> <td>700</td> <td>2,026</td> </tr> <tr> <td>事業費(百万円)</td> <td>2,398</td> <td>110</td> <td>592</td> </tr> </tbody> </table> <p>④特記事項 ・「御岳昇仙峡水源の森」が平成7年度林野庁認定水源の森百選に選ばれる。(森林面積6,483ha) ・利用区域が荒川ダムの水源地域であり、洪水調節、上水道水の供給安定のために、ダム上流域の森林整備が重要な役割を担っている。</p>																	平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降	延長(m)	9,744	700	2,026	事業費(百万円)	2,398	110	592
	平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降																								
延長(m)	9,744	700	2,026																								
事業費(百万円)	2,398	110	592																								
(2) 評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕																											
<p>①地域・住民の意向状況 甲府市総面積の64%を占める森林は、水資源の供給や土砂流出、崩壊防止をはじめ、保健休養、森林レクリエーションの場として重要な役割を果たしている。本林道の整備は、林業の就労条件の改善や生産性の向上、及び防火・消火機能の高度発揮等、地域林業の振興につながるものである。市営分が平成20年度に完成することから、県営分の早期完成を要望する。(H20.5.2 甲府市長から文書による意見聴取)</p> <p>②産業・経済情勢 なし。</p> <p>③国等の方針変更 なし。</p> <p>④上位計画・関連事業計画等の変更 ・山梨県林道網整備計画(平成17年3月) ・富士川上流地域森林計画(平成19～28年度) ・県有林管理計画(平成18～27年度)</p> <p>⑤自然環境条件等の変化 なし。</p> <p>⑥その他 なし。</p>																											
(3) 評価項目〔再評価時点の費用対効果分析〕																											
<table border="0"> <tr> <td>・事業採択時計画における事業全体B/C</td> <td>未算出</td> </tr> <tr> <td>・再評価時計画における事業全体B/C</td> <td>未算出</td> </tr> <tr> <td>・再々評価時計画における事業全体B/C</td> <td>1.18</td> </tr> <tr> <td>・再々々評価時計画における事業全体B/C</td> <td>1.26</td> </tr> <tr> <td colspan="2">5,110,894千円(効果額) ÷ 4,045,848千円(費用計) = 1.26</td> </tr> <tr> <td colspan="2">林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出。 事業採択基準値 1.00 以上</td> </tr> </table>																・事業採択時計画における事業全体B/C	未算出	・再評価時計画における事業全体B/C	未算出	・再々評価時計画における事業全体B/C	1.18	・再々々評価時計画における事業全体B/C	1.26	5,110,894千円(効果額) ÷ 4,045,848千円(費用計) = 1.26		林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出。 事業採択基準値 1.00 以上	
・事業採択時計画における事業全体B/C	未算出																										
・再評価時計画における事業全体B/C	未算出																										
・再々評価時計画における事業全体B/C	1.18																										
・再々々評価時計画における事業全体B/C	1.26																										
5,110,894千円(効果額) ÷ 4,045,848千円(費用計) = 1.26																											
林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出。 事業採択基準値 1.00 以上																											

2. 再評価調書

<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p> <p>①計画変更等の概要 県営林道荒川線に接続する終点付近の地質条件が極めて悪く、予想以上の経費が必要となった。このため、平成14年度に全体計画事業費の見直しを行った。</p> <p>②施工済みの事業内容 全体計画のとおり</p> <p>③進捗率 (整備済計 10,444m / 全体 12,470m)</p> <table border="1" data-bbox="226 592 1084 770"> <thead> <tr> <th></th> <th>H15*</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>算出方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画</td> <td>61</td> <td>67</td> <td>72</td> <td>78</td> <td>83</td> <td>89</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>経過年数/計画年数 ×100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>56</td> <td>62</td> <td>67</td> <td>73</td> <td>78</td> <td>84</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>実施済延長/計画延長 ×100</td> </tr> </tbody> </table> <p>*再々評価の実施年度 (H20は見込み)</p>		H15*	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	算出方法	計画	61	67	72	78	83	89	95	100	経過年数/計画年数 ×100	実績	56	62	67	73	78	84	—	—	実施済延長/計画延長 ×100	<p>⑤今後の事業執行上の問題点 なし。</p> <p>⑥今後の事業の進捗の見込み 今年度に市営分が完了し、平成21年度以降、県営の2工区体制での施工が可能となることから、予定どおり平成22年度に完了する見込みである。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性 なし。</p>
	H15*	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	算出方法																						
計画	61	67	72	78	83	89	95	100	経過年数/計画年数 ×100																						
実績	56	62	67	73	78	84	—	—	実施済延長/計画延長 ×100																						
<p>④事業の進捗が順調でない理由 甲府市の財政状況により事業費の集中投資ができなかったため、やや遅延している。</p>	<p>(5) 評価項目 [コスト縮減の可能性] 地形に合った平面・縦断線形をとり、切盛土量の均衡、及び法面、路側構造物等を縮小する。また急峻な地形においては路肩の縮減を行うとともに、舗装区間を急勾配・急カーブ区間に限定するなど、総合的なコスト縮減に努める。</p> <p>(6) 評価項目 [代替案立案の可能性] 事業の目的を達成するためには当路線の開設以外に方策はない。</p> <p>(7) 所管部の今後の方針 (継続)・見直し継続・その他() 森林の適正管理、山村地域の生活環境の向上に必要な路線であるため、工程管理を徹底し、進捗率の向上及びコスト縮減に努めながら事業を継続する。</p>																														

省略

3. 添付資料シート(1)

□現況等写真



甲府市上黒平から計画地を望む

3. 添付資料シート(2)

□現況等写真



完成区間（舗装）と森林整備（植栽・保育）の状況



完成区間（コスト縮減により未舗装）の状況

3. 添付資料シート(3)

□現況等写真



先線の要整備森林の状況



完成区間沿線の間伐実施状況